光、最先端をめざして
IWASAKI

照明器具取扱説明書

保管用

コンパクト蛍光灯ダウンライト

● **製品概要**

器具形式	仕様	埋込穴	適合ランプ	質量
FHDW42W02ERFH9	一般形・浅形	⌀150	FHT32～42W	1.2kg

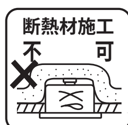
器具の配線工事は必ず工事店に依頼してください。一般の人の配線工事は法律で禁止されています。

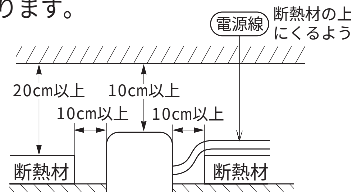
施工説明　**施工者様へ ：この取扱説明書は、ご使用になるお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠ 危　険

●断熱材・防音材をかぶせて使用しないでください。火災のおそれがあります。





⚠ 警　告

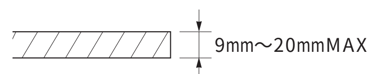
●施工は取扱説明書に従って正しくおこなってください。火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。
●器具と被照射面は30cm以上離してください。被照射物の火災・変色のおそれがあります。
●使用する器具に適合したランプ・安定器をご使用ください。火災・ランプの破損のおそれがあります。
●天井埋込専用器具です。壁取付や天井直付はしないでください。
●表示された定格電圧（100～242V）±6%以外の電圧で使用しないでください。火災・感電のおそれがあります。
●器具の改造・部品の交換はおこなわないでください。火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

⚠ 注　意

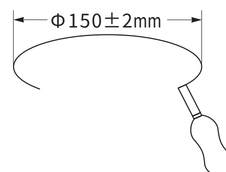
●器具は下記の場所、条件では使用しないでください。火災・感電・落下によるけがの原因になることがあります。
・周囲温度が5～35℃以外の場所　・直接日光の当たる場所　・湿度の多い場所
・雨の吹き込みを受ける場所（軒下形を除く）　・腐食性ガスの発生する場所　・振動のある場所
●蛍光灯は、周囲の温度や風により明るさが変化します。空調等で器具への空気の出入りが強い所や低温となる所では使用しないでください。極端に暗くなったり、点灯直後にちらつきが発生する原因になることがあります。
●調光器との組み合わせ使用はできません。火災の原因になることがあります。
●器具の取付部以外の本体外郭が、天井内の造営物やダクト等の設備に触れない様に施工してください。火災の原因になることがあります。
●電源線が本体や反射板に触れない様に施工してください。
●ロックウール等のやわらかい天井に取付ける場合は補強板をあてててください。枠に隙間ができ、光モレの原因になることがあります。
●この器具は不燃材を使用した取付面に取付けてください。
可燃材に取付けた状態で使用しますと、火災・感電・落下の原因となることがあります。

1．取付前の確認

●器具質量に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
●天井材は、9mm～20mmの厚さでご使用ください。
（注意）不備がありますと、器具落下によるけがのおそれがあります。

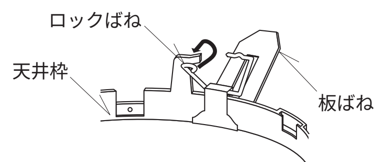


2．天井に、器具に適した埋込穴（⌀150mm±2mm）をあける。



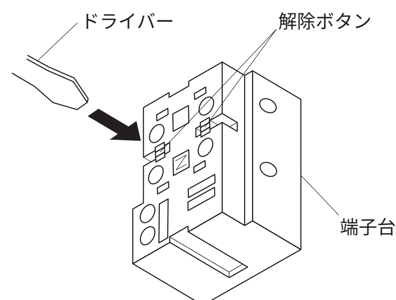
3．天井枠を取付ける。

●板ばねを両手で内側に起こしながら、天井にはめ込む。
●ロックばねを起こして天井枠に引っかけ、固定する。



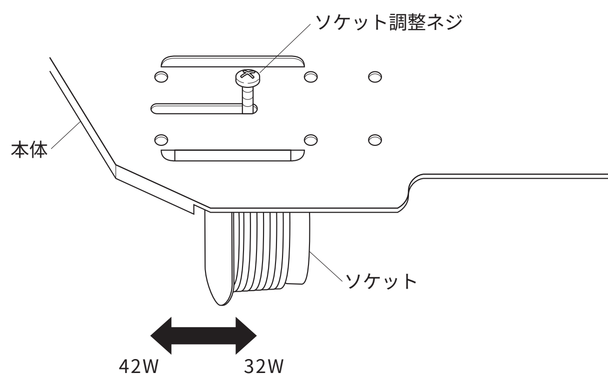
4．電源線との接続

●電源線と器具側端子台を接続してください。
端子台の送り容量は20Ａです。
アースはD種接地工事を施してください。
●外す時はマイナスドライバーで解除ボタンを押してください。
（注意）接続が不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

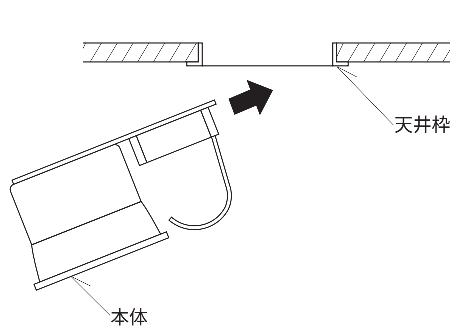


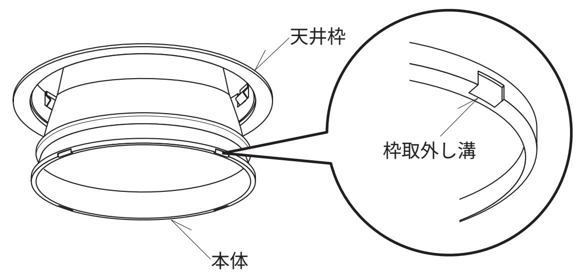
5．ソケット位置の調整

●ドライバーでソケット調整ネジをゆるめて、使用ランプに合わせ、
ソケットの位置を調整し、ソケット調整ネジを締め付け固定する。

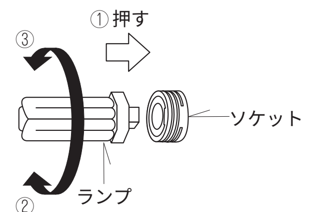


6．本体枠を取付ける。
　●天井枠に本体枠を取付ける。
　　本体枠を天井枠に取付ける際「パチン」というロック音がします。
　　天井枠面と本体枠面が一体となるよう、確実にはめ込んでください。
　　※不備がありますと、落下によるけがのおそれがあります。
　▼本体枠を天井枠から取外す際、本体枠にある溝へマイナスドライバー
　　を差込み、本体枠を引下げてください。





7．ランプを取付ける。
　①ソケットにランプを合わせる。
　②押しながら右にまわせばセットされます。
（はずす時）
　③押しながら左へまわせばはずれます。
　（注意）取付けに不備がありますと落下によるけがのおそれがあります。
　　　　　ガラス管を強く握ったり、ひねったりしますとランプ破損によ
　　　　　るけがのおそれがあります。



■ランプの交換方法
　取付方法の7を参照してください。

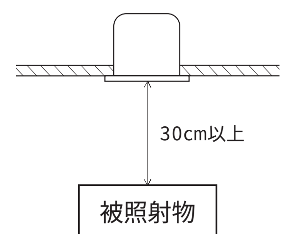
取扱説明　**お客様へ ：この取扱説明書は必ず保管してください。**

ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

お客様への安全に関するご注意

⚠ 警　告

●器具の改造・部品の交換はおこなわないでください。
　火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。
●煙・臭いなど異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。
　火災・感電のおそれがあります。電気工事店または当社最寄りの営業所にご相談ください。
●器具・ランプを布や紙などでおおわないでください。
　火災のおそれがあります。
●器具と被照射面は30cm以上離してください。
　被射物の火災・変色のおそれがあります。



⚠ 注　意

●器具の下に温度の高くなるもの（暖房器具・ガス器具等）や湿気を発生させる物を置かないでください。
　火災の原因になることがあります。
●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電・やけどの原因になることがあります。
●点灯中や消灯直後（約20分間）のランプは高温になっているので触らないでください。
　やけどの原因になることがあります。
●ランプは本体銘板及び取扱説明書により、適合する物を使用してください。
　指定以外のランプを使用しますと火災・ランプの破損の原因になることがあります。
●照明器具には寿命があります。
●設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
　※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。（JIS C8105-1 解説による。）
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
●3年に１回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
●点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
●ラジオ・ワイヤレスマイクや赤外線リモコン方式のテレビ等の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。
　それらの機器が正常に作動しない場合があります。

●保守上の注意

●ランプ交換及び器具清掃時は、安全上の注意を再度ご確認ください。

器具の清掃について･･･●汚れを落とす場合は、やわらかい布に水をひたし、よく絞ってから拭いてください。

●シンナー・ベンジン等の揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・変形の原因になることがあります。

ランプ交換について･･･●ランプ交換は、本体銘板及び取扱説明書を確認のうえおこなってください。

適合ランプ	FHT32EX FHT42EX

保証期間　●この商品の保証期間は1年間です。ただし、安定器は3年間です。ランプ等の消耗品は除きます。

●定格

使用ランプ	使用電圧	消費電力	入力電流
FHT32EX	100V	35W	0.38A
	200V	35W	0.18A
	242V	35W	0.15A
FHT42EX	100V	47W	0.49A
	200V	45W	0.24A
	242V	45W	0.20A

●保守のための記録

工事完了後、今後の施設の安全維持のため「施工記録表」に記録のうえ、お客様にお渡しください。

施工記録表

工 事 名		使用ランプ	
工事店名		使用安定器	
電話番号		使 用 電 圧	
取付年月		ブレーカーNo.	
取付台数			
器具形式			

■商品に関するご相談窓口

【 CSセンター 】　☎ 03 (3769) 2068

※電話番号等、変更になる場合があります。予めご了承ください。

・お問い合わせの際は､器具銘板または施工記録表で器具形式をご確認のうえご連絡ください。



岩崎電気株式会社

本社　〒105-0014 東京都港区芝3-12-4
電話番号　03(3452)5351(大代)
http://www.iwasaki.co.jp